



# 東日本大震災・支援対策本部ニュース



—届けようワイズの心—

東日本区・東日本大震災ウェブサイト：<http://www.ys-east.or.jp/shinsai/index.html>

日本 YMCA 同盟の機関紙「The YMCA」の4月号は東日本大震災支援の特集で、とちぎ、横浜、大阪、和歌山、広島等全国各地の YMCA から宮古、仙台の支援センターに派遣されたスタッフの皆さんからのレポート等が掲載されています。年度の変わりで離任された方もいらっしゃいますが、これまでの献身的なお働きに感謝申し上げます。ワイズも全国で YMCA のサポーターとして様々な面で被災地支援を継続して行なわれていることに感謝申し上げます。私たちも間もなく新年度を迎えますが、引き続き、心と力を合わせて被災者の方々の支援そして被災地の復興のために取り組んでまいりましょう。

## 1. 被災地 YMCA 3 支援センターの新体制

YMCA は新年度を迎え、「盛岡 YMCA・宮古ボランティアセンター」、「仙台 YMCA・東日本大震災支援対策室（旧ボランティア支援センター）」、「東京 YMCA・YMCA 石巻支援センター」も新しい体制で支援活動に取り組んでいらっしゃいます。各センターのスタッフの方は以下のとおりです。応援をお願いいたします。

### <盛岡 YMCA・宮古ボランティアセンター>

大谷昭雄さん（センター長）（横浜 Y）  
木田泰之さん（ディレクター）（大阪 Y）

### <仙台 YMCA・東日本大震災支援対策室>

村井伸夫さん（室長）（仙台 Y）  
大村裕司さん（副室長）（広島 Y）  
黒田 敦さん（ディレクター）（和歌山 Y）

### <東京 YMCA・YMCA 石巻支援センター>

伊藤剛士さん（スタッフ）（東京 Y）

## 2. 宮古ボランティアセンター・ボランティアハウス建設へ

盛岡 YMCA・宮古ボランティアセンターではセンター発足以来借用している日本基督教団宮古教会の隣接の更地に中古プレハブのボランティアハウスを建設することになりました。この建設費用（約 440 万円）はワイズ東・西日本区が支援いたします。建物は 2 階建てで、1 階部分は、地域の方のジョブカフェ的働きができる集いの場所、宮古ボランティアセンターの継続的な事務所、「だんご」と「たこやき」販売のスペースとして用い、2 階部分はボランティアメンバーの宿泊スペースとして利用する予定です。

## 3. YMCA 石巻支援センター・オープンハウス開催

4月22日（日）、東京 YMCA・YMCA 石巻支援センターのオープンハウスが開催されました。オープニングのお餅つきには、子ども達を含め地



域の方約 35 名が集まり、つきたてのお餅を楽しみながら交流の時を持ちました。センター内でのミニバザーも好評で、また、ミニ「歌の広場」として、春の唱歌を中心に一緒に歌う時

間を持ち、たくさんの笑顔を見ることができた一日となりました。

## 4. 仙台 YMCA/在仙台 3 クラブ・ネクストラップ販売

仙台 YMCA、在仙台 3 クラブでは被災された方々と「共に歩む」気持ちを共有するためのグッズとして「ネームフォルダー付ネクストラップ」を製作・販売されています。1 個 300 円で、益金は仙台 YMCA・東日本大震災支援対策室の活動に用いられます。どうぞ皆さまのご協力をよろしく願います。



## 5. 各地のワイズメンの取組み

### <東京江東クラブ>



3月23日（金）、東京都教育委員会から表彰（感謝状）を受けられました。この表彰は、東京江東クラブが昨年6月に木場公園での熱気球体験試乗会に福島県から避難している子供たち

（小・中・高生）を招待されたことに対して行われました。

### <金沢八景クラブ>

金沢八景クラブでは今年で 6 回目の開催となる「チャリティー芸能祭り」を、3月11日（日）の大震災発生当日に「東日本復興支援」をメインテーマとして 500 名以上の来場者を集めて開催されました。本年は「チャリティーバザー」も併催されました。

### <東京世田谷クラブ、東京銀座クラブ、東京たんぼぼクラブ>

4月18日（水）、東京世田谷クラブが中心となって、東京銀座クラブ、東京たんぼぼクラブのメン



メンバーも協力して、宮城県女川町の 2 箇所にて、半壊のご自宅で避難生活を送っている方たちを対象とした「歌声」を出前開催されました。会

には YMCA 石巻支援センター、仙台、仙台青葉城、仙台広瀬川の各クラブのメンバーも参加されました。

東日本区・東日本大震災支援募金(4/25 現在)

累計額：21,490,124 円

残高：5,983,107 円